



広報

NONOICHI CITY
PUBLIC RELATIONS

野々市

と緑ののいち
椿まつり2016



うららかな 野々市の春

平成28年度 市の予算・施政方針

花と緑 ののいち 椿まつり2016

【トピックス】アニメCM のんキーえかきうたが完成!

4 月号

2016年(平成28年)

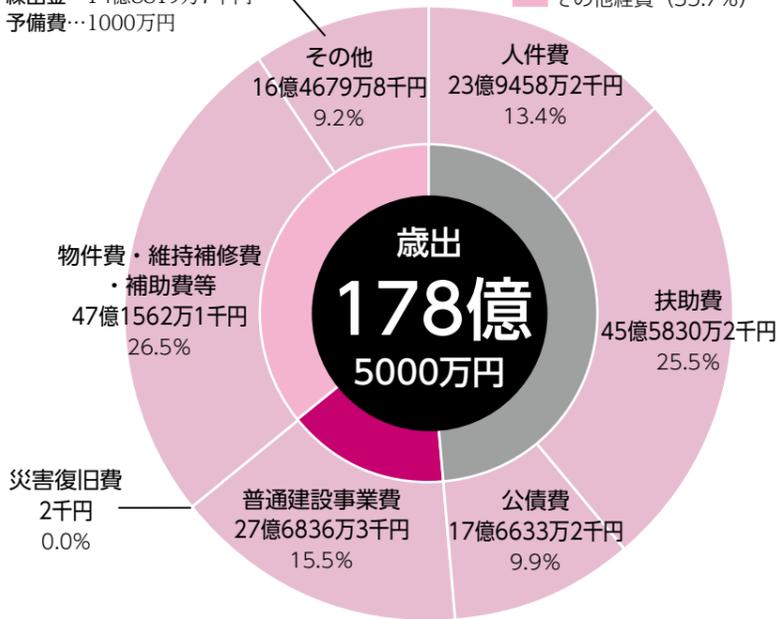
広報No.733

ますます

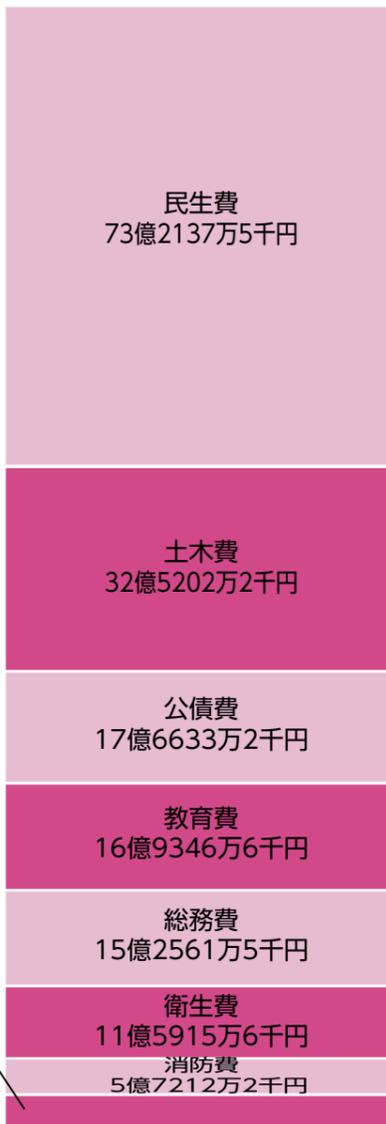
歳出 性質別グラフ

積立金…117万9千円
貸付金…1億4742万2千円
繰出金…14億8819万7千円
予備費…1000万円

■ 義務的経費 (48.8%)
■ 投資的経費 (15.5%)
■ その他経費 (35.7%)



歳出 目的別グラフ



▼ **民生費と教育費が増**

目的別では、民生費が民間保育所運営費負担金や臨時福祉給付金などの増により5億6千万円の増、教育費が小中学校や体育施設の改修などにより1億3千万円の増となります。

性質別では、扶助費が4億2千万円の増となります。また、物件費が1億3千万円の増となります。

用語説明

〔歳入〕

- 市税：皆さんに納めていただく税金。
- 地方交付税：地域間の格差を少なくするために国税の一部を地方に交付するお金。
- 国県支出金：市が行う事業に対して国と県から交付されるお金。
- 市債：市の借入金（借金）で、償還が会計年度を越えて行われるもの。
- 繰入金：基金の取崩し金や他の会計から繰り入れたお金。

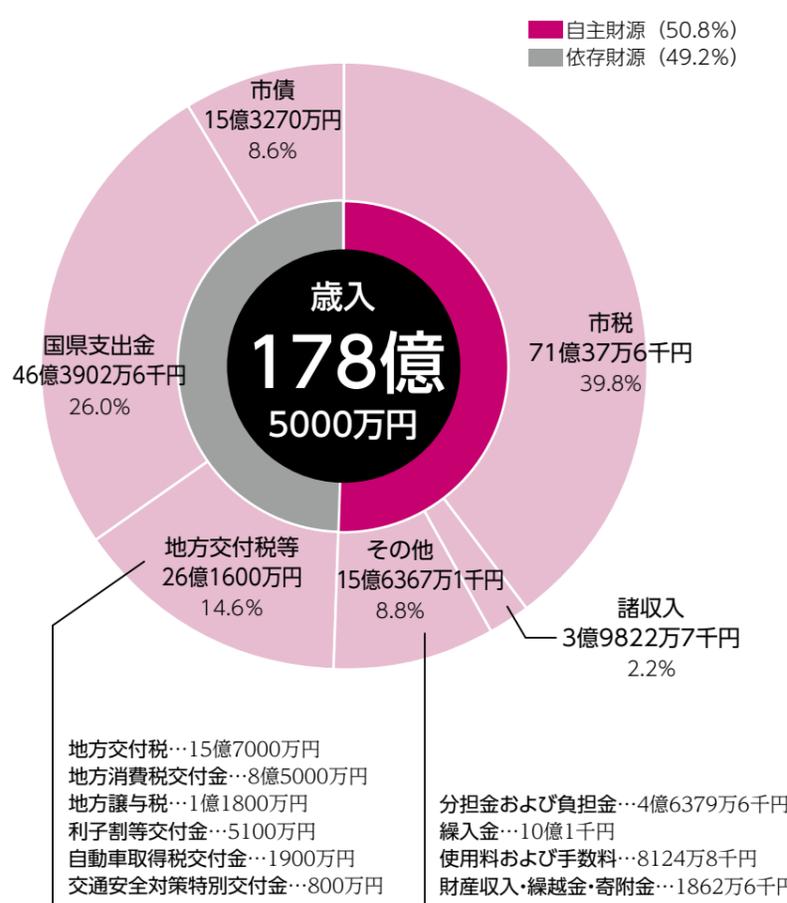
〔歳出〕

- 議会費：議会運営に関する経費。
- 総務費：行政の事務などに関する経費。
- 民生費：生活保護、障害者・高齢者に対する福祉、子育て支援などに関する経費。
- 衛生費：環境保全、疾病予防、健康増進などに関する経費。
- 労働費：労働者支援に関する経費。
- 農林水産業費：農業振興などに関する経費。
- 商工業費：商工業や観光振興に関する経費。
- 土木費：道路、河川、公園などの整備・維持などに関する経費。
- 消防費：消防や防災などに関する経費。
- 教育費：教育や生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などに関する経費。
- 公債費：市債の償還に関する経費。
- 予備費：予定外の支出や予算を超過した支出へ対応するために準備しておく費用。
- 人件費：報酬や給与などの経費。
- 扶助費：生活保護対象者、高齢者、児童、心身障害者などを行う支援のための経費。
- 物件費：賃金や旅費、交際費、需用費など消費的性質をもつ経費。
- 維持補修費：道路や公共施設などを管理するために必要な経費。
- 補助費等：市から他の団体などに対して行政上の目的で支払う経費。
- 普通建設事業費：道路や公共施設の建設事業に必要なとされる投資的経費。
- 積立金：将来に備えて積み立てておく費用。
- 貸付金：公益社団法人などに対する貸付のための経費。
- 繰出金：一般会計、特別会計、基金との間で、相互に資金運用するための経費。

平成28年度 市の予算

一般会計 ▶ **歳入**

1年間の収入と支出の見積もりについて、お知らせします。市ホームページでも紹介しています。財政課 ☎227-6031



▶ **過去最大の予算規模に**

一般会計当初予算は、前年度から7億5千万円増加し、178億5千万円と、過去最大の予算規模となっています。

歳入の多くを占める市税は、個人市民税の増などにより、8千万円の増となりますが、実質交付税（地方交付税＋臨時財政対策債）では1億9千万円の減となります。

国県支出金は、道路事業や都市再生整備事業に係る補助金などにより、4億9千万円の増となります。

市債は、扇が丘中央線整備事業や市消防団第3分団格納庫建設事業の完了に伴い、3億3千万円の減となります。

歳出に対して歳入が不足することから、基金から10億円を繰り入れます。

歳入は、市税などの「自主財源」と国や県からの交付による「依存財源」の大きく2つに分けられ、自主財源が多いほど財政状況が安定していると言えます。

特別会計 ▶ **予算**

特別会計	歳入・歳出
国民健康保険	51億2000万円
後期高齢者医療	4億円
介護保険	25億5500万円
水道事業会計	
収益的収入	8億9300万円
収益的支出	7億8000万円
資本的収入	2億8900万円
資本的支出	5億4800万円
公共下水道事業会計	
収益的収入	11億8300万円
収益的支出	13億5900万円
資本的収入	8億2600万円
資本的支出	11億4500万円

市債 ▶ **現在高**

市債の今年度末の残高は前年度末に比べ、約3千万円減少し、197億1358万7千円となる見込みです。

	平成27年度末	平成28年度中増減見込み		平成28年度末
	現在高見込額	起債見込額	元金償還見込額	現在高見込額
総務	98億4726万3千円	6億6060万円	6億7070万4千円	98億3715万9千円
教育	38億4386万4千円	0円	2億6369万2千円	35億8017万2千円
土木	32億6943万8千円	6億4300万円	4億4236万6千円	34億7007万2千円
消防	13億6022万6千円	730万円	6567万9千円	13億184万7千円
民生	7億7583万4千円	7100万円	7335万9千円	7億7347万5千円
その他	6億4424万4千円	1億5080万円	4418万2千円	7億5086万2千円
合計	197億4086万9千円	15億3270万円	15億5998万2千円	197億1358万7千円

※その他の内訳：衛生・農林水産業・商工・公営住宅

臨時福祉給付金

福祉総務課 ☎ 227 - 6061

予算額 4100 万円

【臨時福祉給付金】消費税率の引き上げに伴い、低所得者への負担軽減のため、平成28年度分市町村民税(均等割)が非課税の人(課税されている人の扶養親族を除く)を対象に、10月中旬ごろから3千円を支給します。また、対象者のうち65歳未満で障害基礎年金または遺族基礎年金を受給している人は、3万円を支給します。

年金生活者等支援臨時福祉給付金

福祉総務課 ☎ 227 - 6061

予算額 8400 万円



【年金生活者等支援臨時福祉給付金】平成27年度臨時福祉給付金対象者のうち、平成28年度中に65歳以上になる人(昭和27年4月1日以前に生まれた人)を対象に、5月中旬ごろから3万円を支給します。

平成 28 年度の主な事業について紹介します

市が行う事業には、市民に必要なサービスを公平に提供するという特徴があります。第一次総合計画のもと、今年度も昨年度に引き続き提案型協働事業や野々市中央地区整備事業、土地区画整理事業を実施するほか、平成29年3月には、第27回全国椿サミット野々市大会を開催します。

また、富陽小学校下への放課後児童クラブの新設、民間委託による地域包括支援センターの設置といった福祉事業や、市税などのコンビニ収納システムの導入、野々市中学校耐震改修事業(東校舎)などの防災対策も併せて行っていきます。



野々市中央地区整備事業

予算額 7億 2654 万円

中央地区整備事業対策室 ☎ 227 - 6012

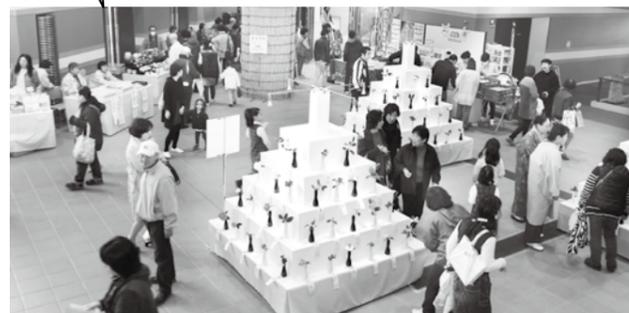
【野々市中央地区整備事業】野々市中央地区土地利便構想に基づき、にぎわいの創出を目指して学びの杜ゾーン(太平寺地区)・にぎわい交流ゾーン(本町地区)をPFI方式により引き続き整備します。今年度は、学びの杜ゾーン(太平寺地区)において、8月に文化交流拠点施設の建設に着手する予定です。この施設には新市立図書館、市民学習センターなどを整備し、生涯学習の活性化を目指します。平成29年11月にオープンを予定しています。



市制施行5周年記念 第27回全国椿サミット野々市大会開催

文化課 ☎ 227 - 6121

予算額 750 万円



【平成29年3月18・19日に市制施行5周年記念事業として「第27回全国椿サミット野々市大会」を開催します。文化会館フォルテを主会場にした「花と緑ののいち椿まつり2017」と同時開催することでにぎわいの相乗効果を生み、より多くの人が野々市を訪れるよう目指します。椿に彩られた会場で、全国から集まった椿愛好家や自治体関係者と交流を深めます。

土地区画整理事業

都市計画課 ☎ 227 - 6091
文化課 ☎ 227 - 6122

予算額 2億 4495 万円



【土地区画整理事業】中林地区(中林・上林地区(蓮花寺町・田尻町・堀内地区)において、地権者(組合員)で構成する組合施行による土地区画整理事業が進められます。この事業の中で、道路や公園など公共施設の整備の一部を市の受託事業として行っています。中林地区は、金沢外環状道路山側幹線に近い約31ヘクタールで、石川県立大学に隣接しています。西部中央地区は、国道8号に近い約21ヘクタールで、野々市中央公園に隣接しています。今年度の市受託事業として、都市計画道路補償算定業務、区画道路測量設計業務および埋蔵文化財発掘調査などを行う予定です。

防災まちづくり事業

予算額 1130 万円

環境安全課 ☎ 227 - 6051



※写真は第3分団の資機材輸送車

【防災まちづくり事業】防災機能を高めるため、消防団第1分団の資機材輸送車を更新します。また昨年度に引き続き、災害時に備え、拠点避難所の備蓄倉庫および物資を整備します。今年度は備蓄倉庫を石川県立大学に設置する予定です。さらに昨年度に引き続き、自主防災組織の整備資機材の購入費用を補助します。

放課後児童クラブ施設建設事業

予算額 1億 9114 万円

子育て支援課 ☎ 227 - 6077



※写真はあわだ児童クラブ

【富陽小学校下では近年、児童数が著しく増加しています。そうした子どもの受け入れに対応するため、放課後児童クラブを新設します。栗田6丁目市内市営住宅跡地において、鉄骨造地上2階建て、延床面積650㎡の施設を建設する予定です。5月から設計を開始し、10月に着工、3月中旬に完成を目指します。児童の受け入れ人数はおよそ160人を想定しています。

市税などのコンビニ収納システムの導入

税務課 ☎ 227 - 6041

予算額 4400 万円



【市民サービスの向上を図るため、市税や介護保険料などの収納業務を行うシステムを、コンビニ収納やクレジットカード決済などができるように改修します。この改修により、個人住民税、固定資産・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税の4税と介護保険料、後期高齢者医療保険料の2料金が、市役所の業務時間にかかわらず、支払いが可能となります。運用開始は平成29年4月を予定しています。なお、クレジットカード決済の導入は県内初となります。

手と手を取り合うまちづくり

昨年度は4団体が提案型協働事業に取り組みました。

予算額
252万円



市民協働推進事業

市民協働課 ☎ 227-6029

住みよいくりに向けて

市民と行政がともに取り組む「市民協働」を実践していきます。昨年度に引き続き提案型協働事業を実施し、市民の自発的な活動を支援します。提案型協働事業とは、地域や行政の課題を解決するためにアイデアを募り、提案した団体と行政が協働でまちづくりに取り組む事業です。

今年度は、第27回全国椿サミット野々市大会の開催にあわせ、市花木「椿」をテーマにした企画提案を募集する予定です。

きょうとるべきたる超に

高齢者も安心して暮らし続けられるまちを目指します。

予算額
5905万円



地域包括ケアシステム構築事業

地域包括支援センター ☎ 227-6067

団塊の世代

75歳を迎え、後期高齢者が急増する2025年に向けて、市では要介護状態になってからも住み慣れた地域で暮らすことができる体制づくりを進めています。

平成28年10月1日からは、民間委託による地域包括支援センターを「本町地区」、「富奥地区」、「郷・押野地区」に各1カ所ずつ、計3カ所設置します。従来の市地域包括支援センターは、機能強化型地域包括支援センターに移行し、各センターを総合的に支援します。

野々市産の活気あふれるまち

予算額
1億4241万円



観光促進を目指して、さらなる野々市の魅力発見に努めます。

観光宣伝事業

地域振興課 ☎ 227-6160

市産観光物産協会

「ボランティアのいち里ま」を中心として、市の観光および物産に関する情報発信や、観光の振興および地域物産の販売促進を行います。観光先進地への視察や、絵はがきや観光パンフレットなどの製作費、各団体の活動補助などが含まれます。

事業費のうち1億3500万円は、石川県が中心となって運用する観光振興向けファンド「新ほっと石川観光プラン推進ファンド貸付金」です。

まちづくり推進のための計画を策定しました

まちづくりを進めるための最も大切な計画である市第一次総合計画を実現するため、具体的な取り組みの内容をまとめた「市第一次総合計画 第四次実施計画（平成28年度～平成30年度）」を策定し、次の政策を重点的に展開することとしました。



いつまでも暮らしやすいまちへ

予算額
400万円

コンパクトなまちづくりをみんなで進めていきます。



立地適正化計画の策定

都市計画課 ☎ 227-6091

改正都市再生特別措置法

に基づいて、将来人口を踏まえた居住機能および医療・福祉・商業などの都市機能の立地誘導や公共交通のあり方などに関する包括的なマスタープランとなる「立地適正化計画」を策定し、「野々市版コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」のまちづくりを目指します。

今年度は、現況調査や課題整理に引き続き、まちづくりの方針検討、都市機能誘導区域の設定を行う予定です。平成30年度末をめどに計画の策定・公表を目指します。

世界とつながり友情を育む

予算額
604万円



文化の国を体験し、国際理解を深めます。

国際交流事業

市民協働課 ☎ 227-6029
学校教育課 ☎ 227-6162

姉妹都市

であるニュージールランド・ギズボーン市や、野々市小学校の友好校である中国・深圳小学との学校訪問などにより、交流を深めます。

今年度はギズボーン市の訪問団が4月下旬に野々市市を訪れ、7月下旬には市内の中学生をギズボーン市へ派遣して、それぞれ市内でホームステイや学校訪問を行う予定です。深圳小学教育交流事業では11月上旬、野々市小学校ほかの5・6年生を深圳小学へ派遣し、ホームステイや学校訪問を行う予定です。

政策1 一人ひとりが担い手のまち（市民生活）

提案型協働事業などまちづくり基本条例に基づく事業の継続的な実施や、姉妹都市とのホームステイ・学校訪問など、市民生活の分野について重点的に実施します。

政策2 生涯健康 心のかよう福祉のまち（福祉・保健・医療）

新たに民間の力を活用して地域包括支援センターを設置するほか、放課後児童クラブを新設するなど、福祉・保健・医療の分野について重点的に実施します。

政策5 みんながキャンパスライフを楽しめるまち（生涯学習・教育）

平成29年度の新図書館供用開始に向けた準備を進めるとともに、発達障害の可能性のある児童生徒やその保護者が専門家に相談できる仕組みづくりに取り組むなど、生涯学習・教育の分野について重点的に実施します。

【のいち創生総合戦略】

基本方針

選ばれた「まち」をめざして誇りと愛着を持つ、未来の「の、市人（のいちびと）」のために、

- 基本戦略
 - しごとを創る 野々市らしい産業の創出
 - ひとの流れを創る 安心して暮らせる環境づくり
 - 「まち」と「ひと」のつながりを創る 地域・広域連携によるまちの基盤充実

市第一次総合計画第四次実施計画とのいち創生総合戦略は、市ホームページと市役所2階市政紹介コーナー（総務課前）で閲覧することができます。問い合わせ ☎ 227-6028

学びの絆で地域力を高める

市内の生涯学習施設やそこを拠点に活動する団体などを紹介する生涯学習情報の第9弾。今月は2つの公民館と女性センターのサークルを紹介します。

No.9



活気ある事業推進員と一緒に、今後も公民館から「地域が元気になるような取り組みを進めていきたい」と思います。

中央公民館の建物の中には、中央公民館と本町地区の事業を行う野々市公民館の2つの公民館があります。野々市公民館には事業推進員会があり、地区運動会や、マナビイフェスタ・クリスマスコンサートなどの事業のお手伝い、また、自主企画講座の企画・運営など、幅広く公民館活動を支援しています。

今年度は東日本大震災から5年目を迎えた今、「私たちに何かできることがないか?」「災害に備えた生活について考え直す機会を作るため、自主企画の防災講演会「3・11東日本大震災から学ぶこと」を3月5日(土)に中央公民館で開催しました。

★事業推進員自主企画講座
防災講演会を実施しました!

野々市公民館

本町2丁目1番20号
☎24810521



☆…ひとのぬくもりが感じられる活動の場…☆

新年度、新たに何か始めたい皆さん。押野公民館では、12サークル2教室が自主的にさまざまな活動を行っています。年齢層は小学生から年配の人まで幅広く利用しています。

小学校に隣接した立地のため、子どもたちの来館が多いです。珠算教室は週2回、ランドセルのまま来てそろばんを弾き集中力を高めます。土曜日は習字教室の子どもたちが稽古に励みます。身近な地域の学習の場として昔から変わらない公民館。図書館ボランティアが定期的に来館し、ロビーで児童図書などをいつでも読むことができる環境整備を行っています。皆さんの力で充実した施設、あたたかなひとのぬくもりが感じられる公民館に足を運んでみませんか!



押野公民館

押野3丁目70番地
☎24812839



【活動日】毎月第1・第3水曜日 午後1時半～4時半
【会費】1回 千円(材料費別)
【連絡先】代表 福岡洋子 ☎248-3563

かご編みサークル「あむねい」

紙のクラフトテープでかごを作る、昨年8月にできたばかりのサークルです。かごは夏の持ち物のイメージがありますが、大きな道具入れや果物かご、花かごなどいろいろなものが作れます。家族や友達へのプレゼントとしても喜ばれ、四季を問わず使うことができます。一緒に編んでみませんか。

女性センター

稲荷4丁目155番地
☎24610810

各公民館・女性センターにご意見箱を設置しました。事業・運営に関するご意見お待ちしております。



ライフライン
適正管理
のために

大切な水を今後も安定して供給するために計画を見直します。

予算額
1000万円

で、今後の水道事業の健全な経営を
目指します。

手法としては、アセットマネジメント(資産管理)を用います。中長期的な視点に立ち、ライフサイクル全体にわたって効率的かつ効果的に水道施設を管理運営できるように、情報整理や財務、実務などの最適な遂行方法を検討のうえ策定します。

将来の人口増加に伴い、水需要もまた増加が予想されます。市では適切な資産管理のために、管路の更新や耐震化、財政収支の見直しを策定すること

上水道事業計画変更業務
上下水道課 ☎227-6106



環境保全
について
考える

地球温暖化を防ぐとともに、非常時にも自家発電ができます。

予算額
3750万円

より、地震や台風などの大規模災害時における拠点避難所としての機能強化を図ります。

市内の小中学校で太陽光パネル・蓄電池システムが導入されるのは初となります。

昨年度に行った実施設計に基づき、今年度は設置工事を行います。

グリーン
デューセル基金
事業(再生可能エネルギー等導入推進)として、御園小学校に太陽光パネル・蓄電池システムの整備を行います。これに

太陽光発電など設置事業
教育総務課 ☎227-6114



子どもに
学びの機会
を創出

学校の外でも、子どもたちの勉強をサポートします。

予算額
243万円

(冬休み・夏休み)に勉強会を実施します。講師は地域のボランティアなどに協力を依頼する予定です。

生活困窮家庭向けには、学習塾形式で放課後に子どもたちが集まって勉強できる場を開講します。講師はNPO法人に依頼し、6月から週1回実施を予定しています。

ひとり親
家庭や
生活困窮家庭
において家庭
学習が不足が
ちな子どもに
対し、学習機
会を提供しま
す。

ひとり親家庭向けには、長期休み期間

ひとり親など生活困窮家庭
子どもの学習支援事業
福祉総務課 ☎227-6061
子育て支援課 ☎227-6077

- 【 】は予算額
- ☆40歳の特定健診無料化事業【3万円】
初めて特定健診の対象となる、40歳の受診者の負担金を無料化します。
(健康推進課) ☎248-3511
 - ☆野々市中学校耐震改修事業(東校舎)【1600万円】
野々市中学校東校舎(技術室棟)の建て替えを行います。
(教育総務課) ☎227-6114
 - ☆外国青年英語指導助手招致事業【654万円】
外国から招致する青年英語指導助手(ALT)を1人増員します。
(学校教育課) ☎227-6162
 - ☆発達障害児支援事業【62万円】
発達障害の可能性があり特別な教育的支援を必要とする児童生徒やその保護者を支援するため、専門家に相談できる環境を整えます。
(学校教育課) ☎227-6162
 - ☆街路事業高尾郷線【2800万円】
郷町地内で、街路整備事業を行います。
(都市計画課) ☎227-6092
 - ☆統計データ活用のための学官共同研究【100万円】
金沢工業大学と共同で、統計データや行政情報の活用方を研究します。
(企画課) ☎227-6027

野々市特産のお菓子 『勸進帳』の新しい味が誕生



(上) 発表会の様子
(左) 新しくなった「もなか勸進帳」

市の特産品「もなか勸進帳」に新たな味が誕生し、椿まつりで発売されました。昨年度、「野々市北国街道元気プロジェクト委員会」*ともなか勸進帳の製造元である榎田富嶽堂が協力して、新しい味の開発をスタート。学生に試食をしてもらうなど試行錯誤を重ねてきました。

そして2月末ごろ、従来のうぐいすあんに加えココア味、ベジタブルフルーツ(さつまいも&りんご)味、濃茶味の3つが完成し、パッケージをリニューアルした新商品が誕生。3月11日(金)には中央公民館で発表会を開催し、市長をはじめとする多数の関係者と一般公募の市民など約50人が集い、新商品について感想を話し合いました。

椿まつり当日は大勢の人がもなか勸進帳を買い求め、販売総数は約600個と大好評！今後は4つの味を榎田富嶽堂(本町3丁目)で購入できます。

※旧北国街道沿いの、市を代表する特産品や名所を輝かせ、認知度を高めるため結成された団体。



田舎大会・将棋大会



花と緑の市



椿苗抽選会



なりきり!のっティ&ののぶん
写真撮影コーナー



椿オリジナルステージ



お茶席



椿展



ののいさ 椿まつり 2016



アート・オブ・ツバキ



オープニングセレモニー



市民協働パネル展



特産物市



全国椿サミット野々市大会プレッア

ジュニア椿絵画展
(優秀賞) 森永朱音、富田直明、小林くるみ、達田美羽、達田真央、柳田夕海、村田円香、西藤夏海、島彩乃、安部桜子、田中柚子、赤穂柚季、出村綺良、池山広仁、大野敬介、山田晴太、安食滯、山根拓人、安中里緒菜、長田琉斗、渋谷こはる、本保皓士、石塚さくら、広崎睦月、椋木咲衣、熱野紗渚、晴枝美咲、吉田裕理、熊本美季、中口詩織

子どもの部 ① 道下凱仁 ② 和田健 ③ 田中利哉、佐藤漣

将棋大会
A級 ① 番井拳志郎 ② 田中沙紀
B級 ① 澤田完太 ② 塚本忠雄
C級 ① 宮木雄弘、久保直樹
② 横山晶彦 ③ 藤田怜志
③ 辻将伍、澤田莉太

囲碁大会
A級 ① 萬壽賢一郎 ② 酒井昭男
③ 徳田耕太郎、武田敬倍
B級 ① 大西英明 ② 上島功
③ 吉田昌、小林邦夫
C級 ① 竹島弘幸 ② 橋爪健治
③ 魚章、村本浩
D級 ① 山内正憲 ② 磯岡立磨
③ 若狭和典、押田憲三

大会結果

お礼

椿まつりを盛会のうちに終えることができました。ひとえに皆さまのご理解とご協力の賜物と心から感謝し、お礼申し上げます。

市・市文化協会・椿まつり
実行委員会



広報写真アルバム
2次元バーコード

今年で26回目を迎えた「花と緑ののいさ 椿まつり」が3月19日(土)・20日(日)の両日、文化会館フォルテ、教育センターで開催されました。市民をはじめ県内外の椿まつりファンが会場に詰めかけ、ツバキを題材とした各種展示に加え、椿苗の即売や特産物市などが開かれました。また、来年の椿まつりと同時開催する「第27回全国椿サミット」プレイベントとして、市内のツバキの見どころをまるまるバスツアーも実施。35人の参加者たちは「野々市にこんなにきれいなツバキが咲いているんだね」など話しながら、ツバキに彩られたまちの景色を満喫しました。来年は県外からの参加者を案内します。

地域の底カシリープ



〈問い合わせ〉
地域包括支援センター
(市役所1階)
☎227-6067

地域サロンへ行ってみよう！

「地域サロン」は、地域の皆さんが、気軽に参加できる場所です。ここでは健康体操や茶話会などを行い、地域の人たちの交流の場になっています。

平成27年度に2カ所が新たに立ち上がり、現在、市内で21カ所の地域サロンが元気に活動しています。

今回は新たに立ち上がった2カ所を紹介します。



○本町4丁目すみれ会

サロンの参加人数は？

約15人～22人

サロンの特徴は？

女性ばかりで比較的高齢の人が多くですが、とってもしっかりと元気でいます。椅子に座って市から教えてもらった「おたっしや体操」をしています。

参加して良かったことは？

定期的に地域の皆さんと顔を合わせて話せるので嬉しいです。サロン以外でも話すことが多くなり、知り合いが増えました。住んでいる地域にこのような場所があると、ここに住む高齢者が安心できると思うので、続けていきたいです。

市民へのメッセージ！

毎回、楽しく体操とお茶会をしています。気軽に来てくださーい！

活動場所 本町4丁目会館

活動日時 毎月第2・4金曜日

午前10時から

対象者 本町4丁目に住んでいる人

問い合わせ 長澤(世話役)

☎246・0404



○清金サロン(清金3丁目)

サロンの参加人数は？

約25人

サロンの特徴は？

膝痛・腰痛を予防するための寝て行う体操を1時間かけてじっくり行っています。毎週やっていて、毎回多くの参加者が一緒に汗を流しています。

参加して良かったことは？

普段、運動不足なので、ここに来てしっかり体操ができて、体にとっても良いと感じています。また町内会の人と定期的に顔を合わせ、いろんな話ができるので、とても良い関係になっています。

市民へのメッセージ！

1人ではなかなか運動できませんが、みんなですると続きますよ！

活動場所 清金3丁目会館

活動日時 毎週月曜日午後2時から

対象者 清金3丁目に住んでいる人

問い合わせ 北川(世話役)

☎246・2056

野々市市役所 組織改編



市では、業務を効率的に執行するために組織の見直しを行います。平成28年4月1日施行の機構改革として、主に教育文化部を改編し、2室を新設することになりました。

教育文化部に「スポーツ振興室」を設置

生涯学習課スポーツ振興係の廃止

・スポーツ振興室：スポーツ・レクリエーションの計画および実施、体育施設に関すること など ☎248・1442

✉ sports@city.nonoichi.lg.jp

(電話番号・業務内容はもとの生涯学習課スポーツ振興係と同じ)

教育文化部に

「中央地区整備事業対策室」を設置

・中央地区整備事業対策室：野々市中央地区整備に関すること ☎227・6012

✉ central_nonoichi@city.nonoichi.lg.jp

第7回 トリプルソフトバレー大会

3月13日(日)、今年で第7回を迎えるトリプルソフトバレー大会が市民体育館で行われ、市内の町内会や企業、学生などの30チーム143人が参加しました。会場では参加者が声を掛け合い、仲間と笑顔でハイタッチを交わすなど盛り上がっていました。



優勝 5丁目A
準優勝 Nooice
第3位 Fighting Mama

大会結果

第68回石川県民体育大会

冬季大会スキー競技会
2月13日(土)、14日(日)に白山市で開催されました。

総合成績では、男子第2位、女子第7位となりました。

一般の部では、男子第2位(女子不参加)。壮年の部では男子第3位、女子第5位となりました。

▽各競技の入賞者

スノーシュー・スキー

男子C組第1位 下 大介

D組第1位 英 忍

E組第1位 古源 昭宏

F組第2位 磯田 稔

クロスカントリー・フリー

男子A組第2位 山下 悠佑

B組第2位 鍵村 昌彦

F組第3位 大崎 正

クロスカントリー・クラシカル

男子A組第2位 山下 悠佑

D組第3位 北村 理彦

※ジャイアントスラローム、クロス

カントリー・リレーは中止

第17回 市TSUBAKI CUP

バスケットボール大会(優勝校・チーム)

▽小学生女子の部 12月13日

野々市ミニバスケットボールクラブ

【最優秀選手 木下和賀奈(野々市)】

▽小学生男子の部 12月14日

小坂ミニバスケットボールクラブ

【最優秀選手 向江優翔(小坂)】

▽マスターズの部 12月20日

のっ☆49

▽ママさんの部 12月20日

BA2

▽中学生男子の部 1月16日・17日

西南部中学校

▽中学生女子の部 1月16日・17日

辰口中学校

▽高校生男子の部 1月30日

金沢泉丘高校

▽高校生女子の部 1月31日

金沢高校

▽一般男子の部 2月13日・14日

西野製作所

▽一般女子の部 2月13日・14日

金沢工業大学

※府県選抜の部(高校生男子)は3月12日・13日に交流戦として実施

1寄附

■ふるさと納税へ

▽匿名の方から 1件 5万円



新たな一歩を踏み出した卒業生。目に光るものがありました。

新たな旅立ちの日

市内小中学校 卒業式

市内では3月11日(金)に中学校、17日(木)に小学校で卒業式が行われ、中学生454人、小学生481人が思い出の詰まった学び舎を巣立ちました。

野々市中学校では北一也校長が「これからの人生、いろいろな試練があると思いますが、人間力を磨き乗り切っていってほしい」と激励し、卒業生代表の竹腰夕奈さんが「たくさんの人に支えられて成長できた3年間でした。これからはこの経験を糧に一歩ずつ前に進んでいきたいと思っています」と決意を述べました。

宇宙や科学の不思議にせまる！

コズミックカレッジ in 野々市

3月12日(土)、情報交流館カメラアではJAXA宇宙航空研究開発機構と連携して「コズミックカレッジ in 野々市」を開催し、市内の小学生と保護者83人が参加しました。低学年のコースでは「熱気球を飛ばそう!」、高学年のコースでは「大気力で君もマジシャン!?～おもしろ実験で地球と宇宙の違いを探る～」をテーマに開催。カメラア館内ではビニール袋を貼り合わせて作った大きな気球にドライヤーの熱風を入れて打ち上げ、子どもたちの歓声が挙がっていました。



空気は暖まると軽くなり上昇することを、熱気球打ち上げ体験で実感



最後には全員で「早春賦」を合唱しました。

生涯学習で人生を豊かに

寿大学校・大学院修了式

60歳以上の市民を対象とした寿大学校・大学院の修了式が、3月1日(火)に中央公民館で行われました。

式では大学校46人、大学院147人の修了生を代表して、西田千津子さんと榎木弘子さんが修了証書を授与されました。田多野和彦校長から「好奇心旺盛で元気に、充実した日々、燃える熱意の日々を送ってほしい」との言葉が贈られ、大学校修了生の森川英世さんは「学ぶ意欲を忘れず、地域に貢献する気持ちを持って充実した人生を送りたい」とあいさつしました。

子育てのさまざまな場面をサポート

ののいちっこ こそだてなび 2016 が完成

市内における子育て情報をまとめた冊子「ののいちっこ こそだてなび 2016」が完成し、4月1日から関連施設や小学校低学年までの子どもがいる家庭へ配布を開始しました。冊子は市と株式会社ゼンリンが協働発行したもので、妊娠や出産、保育園などでの預かり、相談窓口など子育てに関する一連の情報を関連施設マップとともに掲載しています。受け取った保育園からは「妊娠から子どもが大きくなるまでの情報が順番に出ているので、とても便利」などの意見が寄せられました。



表紙を見た子どもたちは「あ、のっティだ!」と興味津々

Focus

まちの話題
皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
秘書広報課 ☎ 227-6056

万全の体制で地域を守る

第3コミュニティ消防防災センター竣工式および消防ポンプ自動車配備式

これまでの市消防団第3分団格納庫は、団員の増加や消防車両の大型化により大変手狭になっていました。そこで消防団や地元住民からの要望を受け、防災倉庫を併設した第3コミュニティ消防防災センターを建設しました。また、購入後16年経過した消防ポンプ自動車を更新しました。3月13日(日)には同センターで竣工式および配備式を行い、完成を祝う関係者約70人が参加。清水一男消防団長は、「これからも市民の期待に応えるべく訓練に励み、任務遂行のためにまい進していきます」と謝辞を述べました。



①鏡開き ②完成したセンターの外観 ③新しい消防ポンプ自動車の初放水



新聞紙のシャワーに子どもたちは大はしゃぎ

会場内に響く子どもたちの笑い声

なかよし子育て大集合

市家庭教育サポーターが主体として、子育て中の保護者とのつながりを育み、家庭教育の推進を目的としたイベントが3月5日(土)、情報交流館カメラアで行われました。参加した親子ら374人は、絵本の読み聞かせや紙芝居、ビニールプールの中に細かく裂いた新聞紙を入れ水のようにかけあう新聞プールなどで、サポーターとのふれあいを楽しんでいました。また、市民や保育園の協力で集まった無償提供のリサイクルコーナーも盛況で、たくさんの人でにぎわっていました。

やさしさや美しさを感じる心を育む

提案型協働事業「学校に花を 地域に笑顔を」

市民団体「花の会ふすい」が育てたパンジーやビオラなどの花苗を3月1日(火)、野々市中学校に届けました。これは平成27年度市民提案型協働事業に採択された事業の一つで、市内小中学校、高校に合計1400株配布されました。花の会ふすい会長の石島紀代美さんが「情熱、冷静さ、やさしさを持って、きれいな色の花を咲かせてください」とあいさつすると、生徒代表の出村丈さんは「きれいな花を咲かせられるように一生懸命育てます」と感謝の気持ちを述べました。



花の会ふすいは布水中学校PTAOBを中心に活動している団体です。

4月生まれ

HAPPY BIRTHDAY!

1歳のののいちっ子

H27.4.24 生まれ



誰にでも優しい子
になつてね

まきやま ゆい
増山 結衣 ちゃん
(下林4丁目)
父:崇さん 母:佐知子さん

H27.4.10 生まれ



保育園で友だちた
くさん作るぞ

たけだ あらた
竹田 新 くん
(新庄6丁目)
父:圭佑さん 母:明子さん

H27.4.13 生まれ



お出かけだいす
き

いづみ りお
泉 璃枝 ちゃん
(高橋町)
父:十明さん 母:恵子さん

H27.4.16 生まれ



みんな大好き

みうら めり
三浦 萌利 ちゃん
(本町3丁目)
父:清則さん 母:佳温厚さん

H27.4.28 生まれ



いつもパワフルで
元気いっぱい

うえおか ここな
上岡 心菜 ちゃん
(新庄2丁目)
父:雄相さん 母:智恵美さん

H27.4.8 生まれ



お兄ちゃんお姉
ちゃん大好き

よこがわ うる
横川 優月 ちゃん
(扇が丘)
父:崇司さん 母:知佳さん

H27.4.10 生まれ



食べるのだいすき

やまぐち ひなの
山口 日向希 ちゃん
(押野5丁目)
父:友也さん 母:瑞季さん

H27.4.28 生まれ



みんなの癒しキヤ
ラです

ひろは
廣瀬 まこ ちゃん
(上林4丁目)
父:雄一さん 母:聖子さん

H27.4.22 生まれ



いつもここにこ
大きくなあれ!

のむら
野村 ひなた ちゃん
(御経塚2丁目)
父:勇太さん 母:彩佳さん

H27.4.26 生まれ



お兄ちゃんといっ
ぱい遊ぶぞ

みなみ あおし
南 碧志 くん
(上林4丁目)
父:洋貴さん 母:愛さん

H27.4.17 生まれ



元気いっぱい大き
くなるよ

きだ けい
喜田 景 くん
(徳用町)
父:哲矢さん 母:里佳さん

HAPPY BIRTHDAY! 1歳のののいちっ子 募集中!

発行月に1歳になる市内に住む子どもの写真を募集しています。子どもの写真(データ推奨)に①子どもの氏名・ふりがな ②生年月日 ③性別 ④住所 ⑤両親の氏名・ふりがな ⑥日中に連絡が取れる電話番号 ⑦一言コメント(15文字以内)を添えてメール、郵送または持参で応募してください。(メールに写真データを添付しての応募を推奨します。その場合はタイトルを「ののいちっ子応募」としてください。現像写真を郵送または持参する場合、写真は返却しません)

★抽選結果などについて、発行前の事前連絡はありません。
★申し込みにあたり、PDF版のホームページやi広報紙への掲載に同意したものとします。
★メールでの申し込みの場合、メールのデータサイズを3MB未満にしてください。携帯電話からの応募の場合、写真のサイズを最大にしてください。コメントは絵文字を使わずに、(ハート)、(星)、(音符)、(笑顔)というように代替表記してください。

次号は5月生まれです。

募集期間 4月11日(月)まで(応募多数は抽選)

〒921-8510 石川県野々市市三納1丁目1番地
野々市市役所 企画振興部 秘書広報課 ☎227-6056
mail: hisho@city.nonoichi.lg.jp